I·O DATA

B-MANU201957-01
M-MANU201197-01

取扱説明書

DVRP-U8H

この度は、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。



ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

動作環境の確認

対応機種 ※1	USB 2.0ポートを搭載したDOS/Vマシン ※パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0環境で、ご利用のOSに対応したドライバーがインストールされている必要があります。(Microsoft社製USB 2.0ドライバー推奨)
対応OS	Windows 8(32/64ビット版) / Windows 7(32/64ビット版) / Windows Vista SP2以降(32ビット版) / Windows XP SP3以降 (32ビット版)
搭載CPU	Pentium4 2GHz(または同等のAMDプロセッサ)以上
メモリ	1GB以上
グラフィックアクセラレータ	1024×768 の 16 ビット以上のカラー表示が可能な Direct X 9.0c 互換の VGA
チップセット	Intel 915以降
ハードディスク※2	空き容量:10GB以上
その他	インターネット接続環境が必要
対応メディア※3	●DVD:DVD+R※4、DVD+RW、DVD-R※5、DVD-RW、DVD-RAM※6、DVD-ROM ●C D:CD-R、CD-RW、CD-ROM

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン[PIO]にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 Serial ATA またはUltra ATA/66 (DMAモード)で接続

※3 ●書き込みは 12cm メディアのみ対応しております。
●DVD・CD への書き込みをおこなう際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※4 2 層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※5 2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

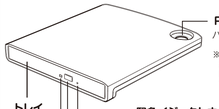
※6 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE I) および 2.6GB/ 面のメディアには対応しておりません。

製品仕様

インターフェイス仕様	USB 2.0
設置条件	設置方向:水平
ディスクローディング方式	パワーイジェクト/手動挿入方式
書き込みエラー回避機能	搭載
電源仕様(ACアダプター時)	AC 100V±10%、50/60Hz
定格電流(ACアダプター時)	DC5V:1.5A

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

各部の名称・機能



パソコン接続時:青色に点灯(電源ON時)
※添付のACアダプターを接続した際(パソコン未接続時)にも約10秒間点灯します。

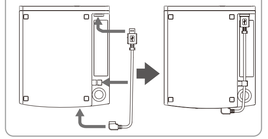
※アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。



DC IN 添付のACアダプターを接続します。

USBコネクター(Type mini B)
添付のUSBケーブルを接続します。

ケーブルの収納方法



ご注意

●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。



●下図の矢印の箇所を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また変形して故障の原因になる場合があります。

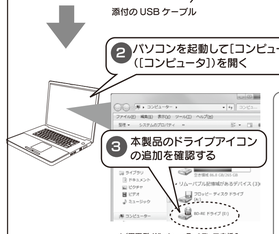


1 接続しよう

※本製品はOSに標準で搭載されているドライバーを使用するため、ドライバーをインストールする必要はありません。



ご注意 本製品をバスパワーで使用する場合は、接続先のパソコンは必ずAC電源に接続してください。



↑(画面例:Windows 7、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

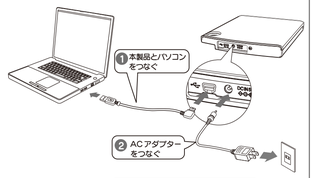
●ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。

●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例:Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

ACアダプターが必要な場合

以下の場合はACアダプターを接続して、ご使用ください

●バスパワーで動作しない、または動作不安定な場合
●他のUSB機器と併用して使用する場合



ご注意 ACアダプターは必ず本製品添付のものをご使用ください。

アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。
[用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう]へお進みください。

こんなときには

Q アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。

●添付DVD-ROMに収録されているQ&Aの「本製品をパソコンに接続しても認識しない(本製品のアイコンがコンピューター(またはマイコンピュータ)に表示されない)」をご参照ください。

Q Windows 8/7/Vistaでユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

[はい](続行)ボタンをクリックしてください。



Q 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

Q 「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

[キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

Q バスパワーで動作しない、または動作不安定な場合

添付のUSBケーブルをご使用ください。
また、別のUSBポートに接続してみてください。
それでもバスパワーで動作しない場合は、添付のACアダプターをお使いください。

2 用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

データを保存したい		DVDビデオを作りたい	再生したい
nero12 ESSENTIALS Nero		DVD CREATOR Corel	Corel WinDVD Corel
データライティングソフト「Nero Express」	ファイル管理ソフト「Nero Kwik Media」		
データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することができます。	音楽、画像、動画を統合管理するソフトウェア、各ファイルをサムネイル表示で管理して、画像の表示、動画や音楽の再生ができます。	DVDビデオを作成する際に使用します。また、デジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。 ※既にコーレル社製「ROXIO Creator」がインストールされている場合は、必ずアンインストールしてから本製品添付の「ROXIO Creator」をインストールしてください。	以下の映像を再生することができます。 ●作成したDVDの映像 ●市販のDVDの映像 ※既に「WinDVD」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD 10 SD」をインストールしてください。
「Nero 12 Kwik Burn Express Essentials」をインストールすると、上記2つのユーティリティがインストールされます。 ※「Nero 12 Kwik Burn Express Essentials」のインストールでは、インストールの途中でパソコンの再起動が必要となる場合があります。この場合、再起動後もインストール作業は続行されますので、ご注意ください。			

用途に応じて選択した添付ソフトウェアをインストールします

1. 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
   ※ Windows 8/7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]([許可])をクリックしてください。
2. メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 画面の指示にしたがって、インストールします。
   インストール中にそれぞれのシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されますので、あらためて入力しなおす必要はありません。
5. インストール終了後、メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。再起動をうながす画面が表示された場合は、再起動してください。

以上でインストールは完了です。
詳しい操作については「画面で見るマニュアル」をご参照ください。

○画面で見るマニュアルの開き方



●添付ソフトウェアのシリアル番号

WinDVD 10 SD
[redacted]

Nero 12 Essentials
[redacted]
※インストール時には異なる番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

ROXIO Creator
※シリアル番号を入力する必要はありません。

CREATOR DVDディスクに映像を保存しよう

例:ハードディスクに保存した映像をDVDに保存する場合

1. Roxio Creator Premier [Roxio Creator Premier]をダブルクリック
2. [DVDを作成]をクリック
3. 本製品にメディアを入れる
4. [DVD]をクリック
5. ②[新しいムービーを追加]をクリック ①タイトルを入力
6. ファイルを選択 クリック
   複数ファイルを選択した場合に表示されます。
7. 選択したファイルが表示されます。
8. [メニューのスタイルを変更]をクリックし、お好みのスタイルを選択し、[OK]ボタンをクリックします。
   ①クリック ③クリック
   選択
   ●詳しい使い方は[Roxio Creator Premier]のヘルプをご参照ください。
9. クリック
10. ①本製品を選択 ②[書き込み]をクリック
11. 書き込み完了画面が表示されたら、完了です。 完成!

DVDディスクにデータを保存しよう

※この画面が表示された場合

1 アイコンをダブルクリック → [Nero Express]をクリック

2 書き込み先メディアを挿入

3 ①[データ]をクリック → ②[データDVD]をクリック

4 ①[追加]をクリック → ②データを選択し、[追加]をクリック → ③データを選び終えたら[閉じる]をクリック → ④[次へ]をクリック

5 ①[現在のドライブ]に本製品を選択 → ②[書き込み]をクリック

※「後でファイルを追加可能にする（マルチセッションディスク）のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

6 [OK]をクリック → 完成！

DVDディスクを再生しよう

[Corel WinDVD]をダブルクリックします。 → 再生するDVDディスクを挿入します。 → 自動的にスタートします。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生するには…

認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の「画面で見るマニュアル」内、[DVDビデオを再生しよう]をご覧ください。（添付DVD-ROMのメニューより「画面で見るマニュアルを読む」をクリックし、起動します。）

Nero Express を使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー（セッション単位でデータを追記することです。）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の「ディスク情報」から使用済み容量をご確認ください。
  エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD＋Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしかねません。
- DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
  本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。　※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

ROXIO Creator、WinDVD 10 SDを使用する際のご注意

- 本製品のDVDのリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- 以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
  ・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生する場合※
- CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。

≪グラフィックアクセラレータボード≫
・PCI-Express接続
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

≪ディスプレイ≫
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※操作手順については本製品の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告表示〉

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。　❗ この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

⚠ 警告

- ⃠ **本製品を修理・改造・分解しない**
  火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- ❗ **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンの電源を切る**
  そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- ⃠ **内部をのぞきこまない**
  内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。
- ⃠ **ぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
  火災・感電の原因になります。
  ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
  ・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
- ⃠ **故障や異常のまま、つながない**
  本製品に故障や異常があった場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのままほうと、火災・感電・故障の原因になります。

使用上のご注意

- **本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**
  故障に備えて定期的にバックアップを お取りください。
- **本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
  故障の原因になることがあります。
  〔使用時/保管時の制限〕
  ◉振動や衝撃の加わる場所 ◉直射日光のあたる場所 ◉湿気やホコリが多い場所 ◉温度差の激しい場所 ◉熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど） ◉強い磁力電源の発生する物の近く（磁石、ディスプレイスピーカ、ラジオ、無線機など） ◉水気の多い場所（台所、浴室など）◉傾いた場所 ◉直食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOXなど） ◉静電気の影響の強い場所
  〔使用時のみの制限〕
  ◉保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）◉製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所
- **本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
  ◉落としたり、衝撃を加えない ◉本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない ◉重いものを上にのせない ◉本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- **本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。**
- **本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**
  ◉洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。◉ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。◉市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。
- **レンズには触れないでください。**
  指とびやテープの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。
- **アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。**
- **メディアの取り扱いについては以下をお守りください。**
  ◉メディアを直接持つときは光沢のある場所に触れないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
  ◉正しい向きをするために、振動や回転音が大きくなるとのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
  ◉ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠損のあるメディアは危険です。
  ◉メディアに異物（CD-Rメディアの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。
- **DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。**
- **上記【動作環境の確認】の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。**
- **一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。**
- **本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。**
- **本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みをおこなってください。**
- **本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。**

困ったときには

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。　また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

CREATOR で困ったら…

1. ソフトウェアを起動し、ヘルプを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://www.corel.jp/support/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

コーレルサポートセンター
TEL 0570-003-002
受付時間－ 10:00～12:00/13:30～17:30
月一金曜日（注日祭日などのコーレル社指定休業日は除く）
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。

http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

WinDVD で困ったら…

1. ソフトウェアを起動し、ヘルプを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://www.corel.jp/support/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

コーレルサポートセンター
TEL 0570-003-002
受付時間－ 10:00～12:00/13:30～17:30
月一金曜日（祝日および コーレル社指定休業日は除く）
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、[用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう]の[添付ソフトウェアのシリアル番号]にてご確認ください。

http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

nero12 ESSENTIALS で困ったら…

1. ソフトウェアを起動し、ヘルプを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://www.nero.com/jpn/support.html
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間－ 10:00～12:30/13:30～17:00
月一金曜日（注日祭、特別休業日は除く）
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合は、[用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]の[添付ソフトウェアのシリアル番号]にてご確認ください。

http://www.nero.com/jpn/support.html
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

ドライブ本体 で困ったら…

1. 画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL 050-3116-3020
受付時間　9:00～17:00（休日を除く）
FAX 076-260-3360
インターネット：
http://www.iodata.jp/support/

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

ハードウェア保証書または お買い上げ時のレシート

メモ
- 氏名
- 住所
- 電話番号
- FAX 番号
- メールアドレス
- 症状

※メモの代わりに Web掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。

本製品

梱包は厳重に！
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

宅配便で送付
紛失をさけるため宅配便でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは…**http://www.iodata.jp/support/after/**

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物ですしたがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関わる設備や機器、及び高度の信頼性、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、万一故障が、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりません。予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を受けている資材を操作するうえ、ほかこのんのうえ、もしあなた自身が著作権保有者でない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

リージョンコードについて

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従ってください。

【商標について】
- ●ROXIO、CREATOR、WinDVD、Corel、Corel WinDVD、Windows、Windows Vista は、米国またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- ●Windows 8、7、Vista、XP は、それぞれ Windows® 8、Windows® 7、Windows Vista®、Windows® XP operating system の商標として表記しています。
- ●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社・サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/